

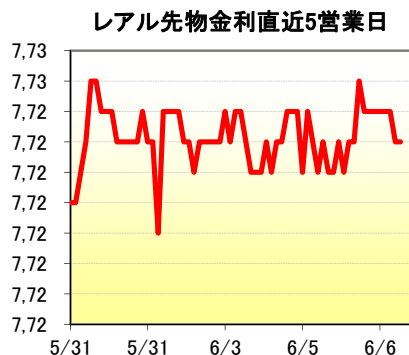
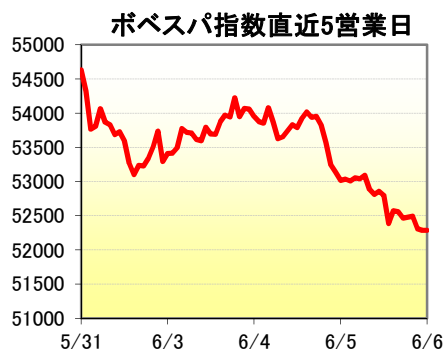
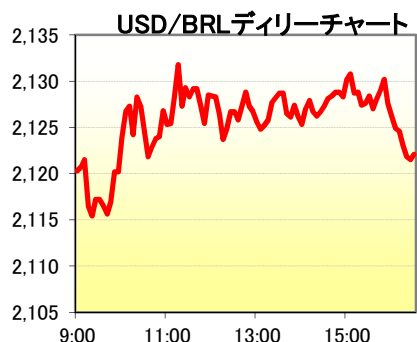
## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 1. マーケット・レート

			5月31日	6月3日	6月4日	6月5日	6月6日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2,1440	2,1270	2,1360	2,1310	2,1220	-0,0090
	USD/YEN	Spot	100,45	99,49	100,01	99,15	97,11	-2,04
	EUR/USD	Spot	1,2991	1,3073	1,3078	1,3094	1,3245	+0,0151
	BRL/YEN	Spot	46,92	46,84	47,06	46,59	45,72	-0,87
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,13	1,10	0,96	0,88	1,14	+0,26
		1Year(p.a.)	1,31	1,29	1,20	1,16	1,30	+0,14
	Real Interest	6MTH(p.a.)	8,34	8,38	8,37	8,41	8,48	+0,07
		1Year(p.a.)	8,67	8,70	8,69	8,78	8,90	+0,12
Stock	Bovespa		53.506	53.944	54.018	52.799	52.885	+86
Bond	CDS Brazil 5y		146,33	146,33	150,18	153,31	153,31	u,c,
	Global 40		120,525	120,425	120,425	120,275	120,025	-0,25

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率-IGP-DI (5月)	0.17%	0.32%	-0.06%
自動車生産(Anfavea,5月)	--	348070	347122
自動車販売(Anfavea,5月)	--	316233	333738
自動車輸出(Anfavea,5月)	--	48623	54962

## 3. 要人コメント

なし	
----	--

## 4. 市況、トピックス

- 本日の為替相場は US\$1=R\$2.1310 で寄り付いた。
- 本日はブラジル時間朝方に COPOM 議事録が発表され、インフレに対する懸念が強まっており、今後もインフレ抑制のために利上げを持続するであろうとのタカ派寄りの内容となったことから、先物金利が大きく上昇した。
- 本日のレアルは寄り付き後、マンテガ伯財務相が本日ボベスパの CEO と会談する予定であったことから市場ではデリバティブ市場におけるドル売りポジションに掛かる IOF 課税が撤廃されるとの思惑が強まりレアルは一気に買いが優勢となった。
- 直ぐさま本日の高値となる US\$1=R\$2.1140 を付けたが、IOF 税撤廃の噂が正式に拒否されるとレアルは一気に反落、2.1300 まで売り戻され、本日の安値となる US\$1=R\$2.1320 まで下値を拡大した。
- 午後にかけては 2.12 台半ばを中心に動意に乏しい展開となり、結局 US\$1=R\$2.1220 でクローズした。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。